

(19)日本国特許庁 (J P)

(12) 公 開 特 許 公 報 (A)

(11)特許出願公開番号
特開2001-231666
(P2001-231666A)

(43)公開日 平成13年8月28日(2001.8.28)

(51)Int.Cl. ⁷	識別記号	F I	テーマコード*(参考)
A 4 7 F 3/04		A 4 7 F 3/04	J 3 B 1 1 0
F 2 5 D 23/02	3 0 2	F 2 5 D 23/02	3 0 2 3 L 1 0 2

審査請求 未請求 請求項の数2 O L (全 5 頁)

(21)出願番号 特願2000-47903(P2000-47903)

(22)出願日 平成12年2月24日(2000.2.24)

(71)出願人 000000561

株式会社岡村製作所

神奈川県横浜市西区北幸2丁目7番18号

(72)発明者 吉田 貴雄

神奈川県横浜市西区北幸二丁目7番18号

株式会社岡村製作所内

(74)代理人 100098729

弁理士 重信 和男

Fターム(参考) 3B110 AA11 BA05 CA05 DA03 EA03

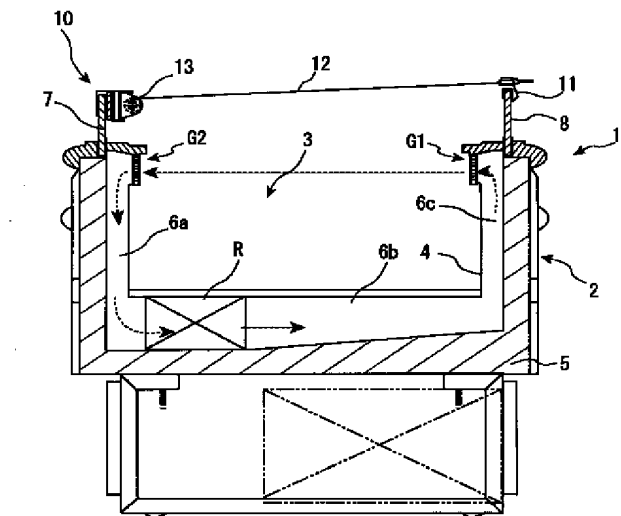
3L102 JA04 KD07

(54)【発明の名称】 平型オープンショーケースにおけるナイトカバーの取付構造

(57)【要約】

【課題】 オープンショーケースの大きさにあまり関係なく、その上面開口部を簡単に覆うことができるとともに、着脱も簡単に行うことができるようにした平型オープンショーケースにおけるナイトカバーの取付構造を提供する。

【解決手段】 シート材12を、把手Hを掴んで収納ケース13内から外方に引き出し、係止具11を対向する他方の風防ガラス8上端部のトップカバーPに係止するだけでショーケース1上面の開口部が覆われるので、ショーケース1の大きさに関係なく上面開口部を簡単に覆うことができ、風防ガラス7または8の上方より内側面に着脱可能に取り付けられているため営業時においても商品の取り出しに支障を来す恐れはなく、ねじや工具等を使用することなく、不必要時には容易に撤去することができる。



【特許請求の範囲】

【請求項1】 上面が開口された箱形ケース状をなし、かつ上面開口部にエアーカーテンを形成することにより、ケース内部の商品収納部に収容した商品を保冷するようにした平型オープンショーケースにおいて、前記箱形ケースにおける少なくとも互いに対向する上端面の中央部に、風防ガラスを立設し、この風防ガラスの一方の内側面に、前記エアーカーテンの上方の上面開口部を覆う、先端に係止具を有するシート材と、該シート材を巻き取り可能な保持具とからなるロール状のナイトカバーを、着脱可能に取付けたことを特徴とする平型オープンショーケースにおけるナイトカバーの取付構造。

【請求項2】 保持具の外面に下向コ字状のブラケットを取付け、このブラケットを風防ガラスに上方から嵌挿することにより、ナイトカバーを風防ガラスに着脱可能に取付けた請求項1に記載の平型オープンショーケースにおけるナイトカバーの取付構造。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】本発明は、冷凍食品などを保冷する平型オープンショーケースにおける上面開口部を非営業時に覆うことにより、省エネルギーを図るようにしたナイトカバーの取付構造に関する。

【0002】

【従来の技術】スーパーマーケット等において多用されている平型のオープンショーケースは、上面開口部にエアーカーテンを形成し、庫内に収容した冷凍食品を保冷するようになっている。

【0003】このようなオープンショーケースにおいては、非営業時の省エネルギーを図るためにナイトカバーが用いられており、従来は、単にシート状のナイトカバーを庫内商品の上に広げたり、板状のナイトカバーを商品の上に載せるなどしていた。

【0004】

【発明が解決しようとする課題】しかし、上述のようなナイトカバーでは、その設置や撤去が面倒であり、またオープンショーケースの大きさに対応する専用のナイトカバーを製作する必要がある。

【0005】本発明は、上記問題点を解決するためになされたもので、オープンショーケースの大きさにあまり関係なく、その上面開口部を簡単に覆うことができるとともに、着脱も簡単に行うことができるようにした平型オープンショーケースにおけるナイトカバーの取付構造を提供することを目的としている。

【0006】

【課題を解決するための手段】上記の目的を達成するために、本発明のショーケース等における平型オープンショーケースにおけるナイトカバーの取付構造は、上面が開口された箱形ケース状をなし、かつ上面開口部にエアーカーテンを形成することにより、ケース内部の商品収

納部に収容した商品を保冷するようにした平型オープンショーケースにおいて、前記箱形ケースにおける少なくとも互いに対向する上端面の中央部に、風防ガラスを立設し、この風防ガラスの一方の内側面に、前記エアーカーテンの上方の上面開口部を覆う、先端に係止具を有するシート材と、該シート材を巻き取り可能な保持具とからなるロール状のナイトカバーを、着脱可能に取付けたことを特徴としている。上記構成の発明によると、シート材を保持具より引き出して、先端の係止具を他方の風防ガラスの上端部等に係止するだけで、ショーケースの大きさに関係なく、その上面開口部を簡単に覆うことができる。また、ナイトカバーは、ケース上端面の中央部に立設した風防ガラスの内側面に取り付けてあり、上面開口部よりも外方に位置しているため営業時においても商品の取り出しに支障を来す恐れはない。さらに、ナイトカバーは、風防ガラスに着脱可能に取付けてあるため、不必要時には容易に撤去することができる。

【0007】上記平型オープンショーケースにおけるナイトカバーの取付構造において、保持具の外面に下向コ字状のブラケットを取付け、このブラケットを風防ガラスに上方から嵌挿することにより、ナイトカバーを風防ガラスに着脱可能に取付けることが好ましい。上記構成の発明によると、ねじや工具等を使用することなく、ナイトカバーを簡単に着脱することができる。

【0008】

【発明の実施の形態】以下、本発明の一実施形態を図面に基づいて説明する。図1は本発明の取付構造が採用されたナイトカバーにより平型オープンショーケース上面開口部が覆われた状態を示す断面図、図2は平型オープンショーケースの上面開口部を覆うナイトカバーが開放された状態を示す断面図であり、図3はナイトカバーの取付構造を示す部分拡大図である。

【0009】先ず図1には、本発明の適用されたショーケースとして例えば平型オープンショーケース1が示されている。

【0010】この平型オープンショーケース1は、外装パネル2によって周囲が囲まれた商品収納部3を有する上部開放の箱形ケースとして形成され、外装パネル2は、商品収納部3を構成する内ケース4と、その外側に配設される外ケース5と、これら内ケース4と外ケース5の間に形成される冷氣循環経路6a、6b、6cとで構成されている。

【0011】これら冷氣循環経路6a、6b、6c内に設けられる図示しない送風機であるファンを駆動させ、商品収納部3の外装パネル2一方の上端縁に設けられた吹出口G1から吹き出された冷気を、対向する他方の上端縁に設けられた取込口G2から取り込むとともに、取り込んだ冷気を冷却器Rにより更に冷却し、図中矢印方向に対流させることで、商品収納部3内の冷凍食品や生鮮食料品等を所定温度まで冷却できるようになってい

10

20

30

40

50

る。

【0012】また、平型オープンショーケースを構成する箱形ケース1の吹出口G1から取込口G2に向けて吹き出される冷気によって、商品収納部3の開口部にエアーカーテンが作り出されるため、商品収納部3内の冷気の拡散や外部からの熱侵入が防止され、商品収納部3内の温度が一定に保持されるようになっている。

【0013】図1、図2に示される箱形ケース1の周囲には、外装パネル2上端面に手摺り面として形成される厚み方向の中央部に所定高さの風防ガラス7、8が立設されている。 10

【0014】これによって、吹出口G1から対向する取込口G2に流れる冷気への外気の引き込みが防止されて、外気の影響による冷気の温度上昇を防止すると共に商品収納部3内への侵入をも防止している。

【0015】そこで、一方の風防ガラス7の内側面に、エアーカーテンの上方の上面開口部を覆う本発明のナイトカバー10が取付けられる。

【0016】このナイトカバー10は、先端に係止具11を有するシート材12と、該シート材12をロール状 20 に巻き取り可能な保持具13とから構成され、風防ガラス7または8の上端縁に着脱可能に取付けられている。

【0017】更に詳しくは、ナイトカバー10の保持具13は、シート材12を弾力的な回転付勢力により自動的に内部に引き込みロール状に巻き取り収納する収納ケースとして構成され、この収納ケース13の外面に取付けられた下向コ字状のブラケット14と、該ブラケット14の片側内面に取り付けられたアクリル製の保護板15とで構成されている。

【0018】ここで、シート材12における素材として 30 は、例えばポリプロピレン樹脂フィルム等が用いられ、このフィルムは表面に適度の通気性と透気性を有し、且つ通水、通風を遮断する微細な孔を多数に設けたものが使用される。

【0019】一方、風防ガラス7、8の上端縁には風防ガラス7、8を保護するための断面コ字形のトップカバーPが装着されており、このトップカバーPが装着された風防ガラス7、8には、ブラケット14の片側内面に取り付けられた保護板15との間で形成されるコ字状の嵌挿部が上方から嵌挿されるようになっている。

【0020】この保護板15は、ナイトカバー10の保持具13が風防ガラス7、8の内側面に位置するように嵌挿されていることから、負荷作用時に風防ガラス7、8に接触する側となるコ字状嵌挿部内の収納ケース13側に配置されている。

【0021】更に、シート材12先端の係止具11は、先端が下方に折曲されて、その先端に係止片11aが形成され、係止具11の上方にはシート材12を引き出すための把手Hが取付けられている。

【0022】次に、上記構成のナイトカバーの作用につ 50

き説明する。

【0023】先ず、図3に示されるように、外装パネル2上端面に立設した風防ガラス7または8の上端縁に収納ケース13の下向コ字状のブラケット14を上方から嵌挿し、該収納ケース13を風防ガラス7または8の内側に取り付ける。

【0024】非営業時においては、図1に示される箱形ケース1の開口部は、省エネルギーを図るためにナイトカバー10のシート材12により覆われるようになっており、シート材12は把手Hを掴んで収納ケース13内から外方に引き出される。

【0025】すなわち、このシート材12を、弾力的にロール状に巻回される付勢力に抗して外方に引き出し、シート材12先端に設けられている係止具11の係止片11aを収納ケース13の対向側の風防ガラス8上端のトップカバーPに係止することにより、箱形ケース1の商品収納部3開口部上面が覆われる。

【0026】また、営業時になると、図2に示されるように、非営業時にシート材12により覆われていた箱形ケース1の開口部が開放されるが、この場合は、対向側風防ガラス8上端のトップカバーPに係止している係止片11aを離脱させることにより、シート材12は付勢力により自動的に収納ケース13内部に引き込まれて商品収納部3開口部上面が開放される。

【0027】このようにすることによって、シート材12を把手Hを掴んで収納ケース13内から外方に引き出して、先端の係止具11を対向する他方の風防ガラス8上端部のトップカバーPに係止するだけで、ショーケース1の大きさに関係なく、その上面開口部を簡単に覆うことができる。

【0028】また、ナイトカバー10は、箱形ケース1上端面の手摺り面として形成される厚み方向中央部に立設した風防ガラス7または8の内側面に取り付けられ、しかも箱形ケース1の上面開口部よりも外方に位置しているため営業時においても商品の取り出しに支障を来す恐れはない。

【0029】さらに、ナイトカバー10は、収納ケース13の下向コ字状のブラケット14が、風防ガラス7または8の上端縁に上方から着脱可能に嵌挿されているため、ねじや工具等を使用することなく、不必要時には容易に撤去することができる。

【0030】尚、上記のナイトカバー10は、収納ケース13の下向コ字状のブラケット14を、風防ガラス7または8の上端縁に上方から嵌挿して着脱可能に取り付ける構成として説明したが、この取付け方式に限定されるものではなく、例えば収納ケースの一部に差込片を設けて、これを風防ガラス7または8の上端縁に予め上方から取り外し不能な係止具を備えたブラケットを装着しておけば、この係止具に収納ケースの差込片を上方から着脱可能に差し込むことで簡単に着脱することができ

る。

【0031】

【発明の効果】本発明によれば、次のような効果が得られる。

【0032】(a)請求項1に記載の発明によれば、シート材を保持具より引き出して、先端の係止具を他方の風防ガラスの上端部等に係止するだけで、ショーケースの大きさに関係なく、その上面開口部を簡単に覆うことができる。また、ナイトカバーは、ケース上端面の中央部に立設した風防ガラスの内側面に取り付けてあり、上面開口部よりも外方に位置しているため営業時においても商品の取り出しに支障を来す恐れはない。さらに、ナイトカバーは、風防ガラスに着脱可能に取付けてあるため、不必要時には容易に撤去することができる。

【0033】(b)請求項2に記載の発明によれば、ねじや工具等を使用することなく、ナイトカバーを簡単に着脱することができる。

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明の取付構造が採用されたナイトカバーにより平型オープンショーケース上面開口部が覆われた状態を示す断面図である。

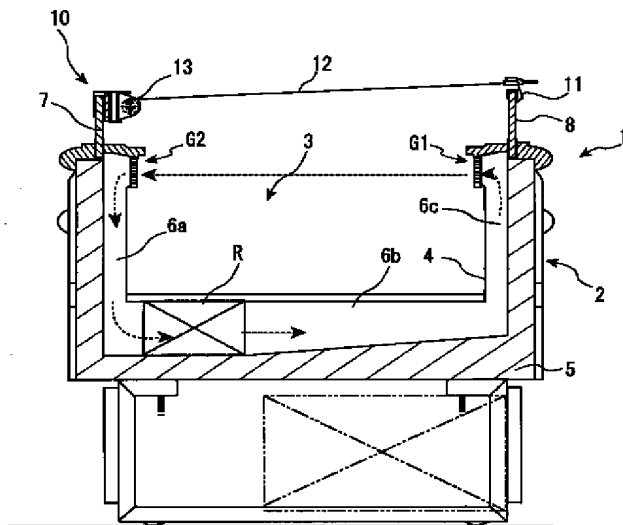
【図2】平型オープンショーケースの上面開口部を覆うナイトカバーが開放された状態を示す断面図である。

【図3】ナイトカバーの取付構造を示す部分拡大図である。

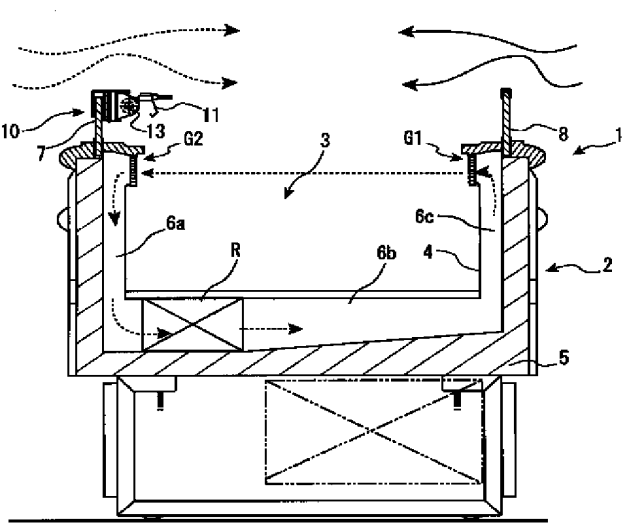
【符号の説明】

1	箱形ケース（平型オープンショーケース）
2	外装パネル
3	商品収納部
4	内ケース
5	外ケース
6a、6b、6c	冷氣循環経路
7、8	風防ガラス
10	ナイトカバー
11	係止具
11a	係止片
12	シート材
13	収納ケース（保持具）
14	ブラケット
15	保護板
G1	吹出口
G2	取込口
H	把手
P	トップカバー
R	冷却器

【図1】



【図2】



PAT-NO: JP02001231666A
DOCUMENT-IDENTIFIER: JP 2001231666 A
TITLE: NIGHT COVER MOUNTING STRUCTURE IN FLAT-
TYPE OPEN SHOWCASE
PUBN-DATE: August 28, 2001

INVENTOR-INFORMATION:

NAME	COUNTRY
YOSHIDA, TAKAO	N/A

ASSIGNEE-INFORMATION:

NAME	COUNTRY
OKAMURA CORP	N/A

APPL-NO: JP2000047903
APPL-DATE: February 24, 2000

INT-CL (IPC): A47F003/04 , F25D023/02

ABSTRACT:

PROBLEM TO BE SOLVED: To provide a night cover mounting structure for a flat-type open showcase capable of easily covering the upper-surface opening part of the open showcase almost regardless of the size of the open showcase and easily attaching and detaching the night cover.

SOLUTION: As the upper-surface opening part of the showcase 1 is covered only by gripping a handle H, drawing out a sheet material 12 from inside a housing case 13, and fastening a fastening device 11 to a top cover P at the upper end part of the other opposing windshield 8, it is possible to cover the upper-surface opening part easily regardless of the size of the showcase 1. As the night cover is detachably mounted to the inside surface of the windshield 7 or 8 from above, there is no problem in taking out merchandise during business hours. It is possible to remove the night cover easily without using screw, tools, or the like when it is not necessary.

COPYRIGHT: (C)2001,JPO